R5、1、10



うふるさと 井波

No.62 松永和久

【 令和5年もよろしくお願いいたします 】

- 本日、3学期の始業式を体育館で行いました。1年、3年、6年の代表の子供が3学期の目当て(決意)を述べました。いつも思うことですが、しっかりとした目当て(決意)をもっているなと感心します。中には、他校の子供との交流を通して、他校の子供から学んだり刺激を受けたりしたことを発表した子供がいました。多くの人との出会いによって、世界が広がる中で新しい自分を見付けることの大切さを教えてくれました。
- O また、ある子供は、自分が発表するまで、書いてある原稿を何回も見て、自信をもって言えるよう、**自分で自己調整している**ことに感心しました。多くの前で発表することは緊張するものです。大人でも緊張します。このような場を経験することで、きっと自信をもって生活していくことでしょう。
- の 始業式での私の話の主は、次のとおりです。

今年は、「うさぎ年」です。「うさぎ年」には、「向上する」という意味があります。簡単に言うと、「上に向かって進む」「よい方向に進む」という意味です。自分のもった目当て(決意)に対して挑戦し、努力して取り組み続け、よい方向に向かうよう期待しています。

○ そして、その後に行われた書き初め 大会では、どの子供も集中して、指定 された文字を書いていました。この姿 は、まさに自分の目当て(決意)を文 字に託している姿でした。特に体育館 は寒いです。この寒さの中、運動服で 一言もしゃべらず字を書くことはりっ ぱです。これも、「もし自分がこの寒



い中で書くとしたら・・・」と思うと、なかなかできることではありません。

○ 私は昨年、自分の目当て(決意)に向けて自分なりに取り組み、失敗も多くあった中で、多くの人の協力を得ながらなんとか無事に終えることができました。今年も、心新たに取り組んでいきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。